

「学習のすすめかた」（第2学年 社会）

☆社会の学習で“めざす”こと☆

<p>地理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地理的な事象にさらに関心を高め、地域的特色や地域の課題をとらえよう。 ○世界の様々な地域と日本の様々な地域についての理解をさらに深め、知識を身につけよう。 <p>歴史</p> <ul style="list-style-type: none"> ○歴史的な事象に関心を高め、我が国の歴史的な各時代の特色を世界の歴史を背景に考え、その様子を調べることを通して、現在の日本のことについて理解しようとする力を養おう。 ○目的意識を持って学習に取り組み、歴史に対する学習力を養おう。 ○歴史についての理解を深め、知識を身につけよう。 ◎さまざまな資料をいろんな角度から分析・考察し発表したり、レポートにまとめる力をつけよう。 <ul style="list-style-type: none"> ①なぜ古代文明が発達したかをデータをもとに考えることができる。 ②墾田永年私財法はなぜ作られたか、その歴史的意義は何かを考え説明ができる。 など ◎課題の追求に必要な資料を効果的に活用し、それを的確に読みとりまとめたり、発表する力をつけよう <ul style="list-style-type: none"> ①歴史的な事象の関連性を図や矢印を使ってまとめることができる。 ②歴史新聞を書籍・インターネットを利用して資料を収集し工夫してまとめることができる。

☆学習を進めるにあたって☆

使用教材	教科書 中学生の地理（帝国書院） 中学社会歴史的分野（日本文教出版） 副教材 ワークブック社会の自主学习（新学社）	もちもの	教科書・地図帳 ノート・ワークブック
学習の進めかた	<p>《確かな学力を身につけるには》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題をしっかりとらえ、課題に対して前向きに取り組もう。 ・疑問におもったことや、分からなかったことを明らかにし、その事柄を解決しよう。 ・学習課題に対して、多角的に観たり考えたりする力をつけよう。 ・何事もじっくり考え、自分のできる最大の工夫をしよう。 ・自分の良いところをますます伸ばし、苦手な所にも挑戦しよう。 ・分かったこと・課題を解決できたことに自信を持とう。 <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・復習をしっかりとしよう。 ・宿題・提出物をしっかりとしあげよう。 <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・範囲は、テスト発表時に通知します。 ・授業中に学習したことをしっかりと復習しておきましょう。 		
学習上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイムが鳴るまでに授業の準備を終え、着席していること ・授業の用意を忘れないようにしよう。 ・板書されたこと・気付いたことなどノートに工夫してまとめておこう。 ・ノート・レポートなどの提出は、提出期限を守ろう。 ・先生や友だちの話や発表が、しっかり聞けるようにしよう。 		

☆学習内容および評価について☆

学 習 計 画				評価にあたって		
学期	月	単 元 計 画	試験	評 価 観 点	評価の場面・方法	
前 期	4	《地理的分野》 近畿地方	中間	関 心 意 欲 態 度	自分が持った課題に対してどのように取り組もうとしているか。 ・意欲を持って授業に取り組もうとしているか。 学習した内容をどれだけ振り返ろうとしているか。	・毎日の小テスト ・ワークブック、ノートの提出 ・行動観察
	5	中部地方 関東地方 東北地方 北海道地方				
	6	身近な地域の調査				
	7	《歴史的分野》 第1編 歴史のとらえ方		社 会 的 な 思 考 判 断 表 現	論理的な思考ができているか。 課題を適切にまとめ発表できているか。	・定期テスト ・授業中の課題への取り組み
	9	第2編 古代までの日本				
	10	第3編 中世の日本				
後 期	11	第4編 近世の日本	中間	資 料 活 用 の 技 能	資料の読み取り・活用ができているか。	・定期テスト ・授業中の課題への取り組み
	12	第5編 近代の日本と世界 第1章 日本の近代化				
	1			知 識 理 解	知識・理解を問う問題を解けたか。	・定期テスト
	2					
	3	学年末				

